

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 1 年 6 月 20 日 (2019.6.20)

【公開番号】特開 2017-207824 (P2017-207824A)
【公開日】平成 29 年 11 月 24 日 (2017.11.24)
【年通号数】公開・登録公報 2017-045
【出願番号】特願 2016-98148 (P2016-98148)
【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 5 1 0 B

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 5 月 14 日 (2019.5.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アクセス済みのアドレスがアクセス順に登録されている履歴情報を保持する保持手段と、
ブラウザが提供するページを表示部に表示させる表示制御手段と、
前記表示部に表示される第 1 のページのアドレスが特定のアドレスであるか判定する判定手段と、
前記判定手段により特定のアドレスであると判定した場合、前記第 1 のページの後に遷移すると推定されるページの推定アドレスを生成する生成手段と
を有し、
前記表示制御手段は、
前記ブラウザの提供するオブジェクトの選択操作を受信する受信手段と、
前記生成手段により生成した推定アドレスを前記第 1 のページのアドレスより後のアドレスとして前記保持手段の履歴情報に登録する登録手段と
を有し、
前記表示制御手段は、前記受信手段が前記ブラウザの提供するオブジェクトの選択操作を受信した場合、前記履歴情報に登録されたアドレスに基づいて、ページを表示することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記ブラウザの提供するオブジェクトは、進むボタンを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記生成手段は、
前記判定手段により特定のアドレスであると判定した場合、前記第 1 のページのアドレスに基づいて前記推定アドレスを生成することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記判定手段は、
前記第 1 のページのアドレスにドメイン名が含まれていた場合には、前記第 1 のページのアドレスが特定のアドレスであると判定することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれ

か 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記判定手段は、

前記第 1 のページのアドレスに対応するアクセス先からのレスポンスデータに規定の情報が含まれている場合には、前記第 1 のページのアドレスが特定のアドレスであると判定することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

前記生成手段は、

前記第 1 のページのアドレスに含まれているパラメータ部分を変更したアドレスを前記推定アドレスとして生成することを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

前記生成手段は、

前記第 1 のページのアドレスに含まれているドメイン名及びパラメータ部分を変更したアドレスを前記推定アドレスとして生成することを特徴とする請求項 1 乃至 5 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 8】

前記推定アドレスの生成方法は前記第 1 のページのアドレスに含まれているドメイン名に応じた生成方法であることを特徴とする請求項 1 乃至 7 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 9】

前記登録手段は、

前記履歴情報に登録されていないアドレスへのアクセス指示が入力されると、前記アクセス順において表示中のページのアドレスよりも後に登録されているアドレスを削除し、前記第 1 のページのアドレスの次に表示されたページのアドレスを前記履歴情報に登録することを特徴とする請求項 1 乃至 8 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

更に、

前記第 1 のページのアドレスにアクセスしてコンテンツをダウンロードするアクセス手段を備えることを特徴とする請求項 1 乃至 9 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

前記保持手段に保持される履歴情報のアドレスは URL、若しくはファイルパスであることを特徴とする請求項 1 乃至 10 の何れか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 12】

アクセス済みのアドレスがアクセス順に登録されている履歴情報を保持する情報処理装置が行う情報処理方法であって、

前記情報処理装置の表示制御手段が、ブラウザが提供するページを表示部に表示させる表示制御工程と、

前記情報処理装置の判定手段が、前記表示部に表示される第 1 のページのアドレスが特定のアドレスであるか判定する判定工程と、

前記情報処理装置の生成手段が、前記判定工程で特定のアドレスであると判定した場合、前記第 1 のページの後に遷移すると推定されるページの推定アドレスを生成する生成工程と

を有し、

前記表示制御工程は、

前記ブラウザの提供するオブジェクトの選択操作を受信する受信工程と、

前記生成工程により生成した推定アドレスを前記第 1 のページのアドレスより後のアドレスとして前記履歴情報に登録する登録工程と

を有し、

前記表示制御工程では、前記受信工程で前記ブラウザの提供するオブジェクトの選択操

作を受信した場合、前記履歴情報に登録されたアドレスに基づいて、ページを表示することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 13】

アクセス済みのアドレスがアクセス順に登録されている履歴情報を保持するコンピュータに請求項 12 に記載の情報処理方法を実行させるためのコンピュータプログラム。